

【2009年度測定結果一覧表】

(2009年4月～2010年3月)

	測定品目	件数	原産国	測定結果(単位・ベクレル/kg)
乳製品	粉ミルク	2	不明	検出されませんでした
	スキムミルク他	3	日本など	〃
穀類など	雑穀	1	日本	〃
	米	1	〃	〃
	小麦粉	1	〃	〃
	くず粉	1	〃	〃
お茶など	茶葉	1	〃	〃
	ほうじ茶	1	〃	〃
	紅茶	2	ブルンジ他	〃
	コーヒー粉	1	不明	〃
	粉末アップルティー	1	トルコ	〃
	ココア	1	不明	〃
海産物	チリメン昆布	1	日本	〃
キノコ	干パルチーニ	1	イタリア	セシウム137 44.01ベクレル
	干シイタケ	1	日本	セシウム137 18.49ベクレル
その他	ローリエ	1	〃	検出されませんでした
	煎りゴマ	1	不明	〃
	シリアル	2	ドイツ他	〃
	即席麺	1	不明	〃
	カレールウ	1	〃	〃
	コーンスターチ	1	〃	〃
	塩	1	〃	〃
	ビスケット	1	オーストラリア	〃
ブルーベリー 製品	別紙詳細	21		
合 計 49				

☆以上の他、保育園、学校給食材29件を測定しました。内1件から10ベクレルを越える放射能を検出しました。

保育園給食材 干しシイタケ(大分) セシウム137 25.91ベクレル

☆セシウムはチェルノブイリ原発事故によって大量に放出された放射能です。

国産干しシイタケの放射能は、チェルノブイリ事故以前の核実験による蓄積とされています。干しシイタケの場合は水戻しなど調理がされますし、一度に大量に食べるものではないので、ただちに問題になる数値ではありませんが、いったん環境中に出てしまった放射能は、セシウムの場合でも半分の量になるの30年の時間がかかり、その間つねに、食物を通じて体に取り込まれます。

☆ヨウ化ナトリウム検出器で200cc6時間測定しています。